

女性起業家専用シェアオフィス「F-SUS よこはま」 F-SUS 版アクセラレータープログラムを 8 月開始

IDEC横浜（中区日本大通11）が運営する会員制女性起業家専用シェアオフィス「F-SUSよこはま」は8月1日から移転し、支援体制を強化しリニューアルオープンします。

これに伴い、8月から新たにF-SUS版アクセラレータープログラムを開始します。F-SUS版アクセラレータープログラムとは、横浜市の様々な経営支援を組み込んだ支援プログラムで、女性起業家の事業の成長を体系的にバックアップする制度です。

特長①【経営者・事業評価を 15 項目で見える化】



【経営者・事業評価シート】

【事業計画書】

月数	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36
①経営基礎講座	●																		
②経営者・事業評価	●			●			●			●			●			●			●
③IM面談（定期）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
④F-SUS勉強会およびIDECセミナー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
⑤交流会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
⑥事業進捗状況報告会				●						●						●			

女性起業家が事業を成長させる際に必要となる15項目を抽出した「経営者・事業評価シート」を用いて支援を行います。起業家（F-SUSよこはま会員）と支援者（IDEC専門家やインキュベーションマネージャーなど）が面談を行いながら達成状況を定量的に確認することで、次の取組が明確となり、何から取り組んでよいか迷ってしまうことの多い起業家に対して、明確な道筋を立てていくことが可能となります。

評価の低い項目について、支援者は起業家と意見交換をしながら、次の目標を設定。インキュベーションマネージャーからのアドバイスの他、財団、横浜市の様々な施策や支援メニューを活用し、着実かつ早期の成長促進が見込めます。

特長②【毎月開催される勉強会・セミナー・交流会】

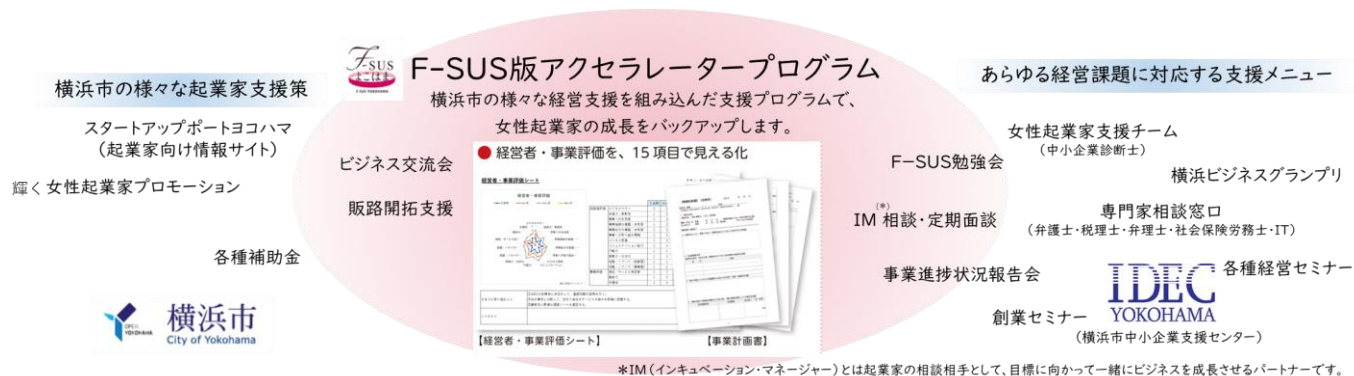
起業家に必要な知識・情報を提供し、マッチング等による販路拡大、交流会によるネットワーク形成を図ります。

特長③【販路開拓支援】

メディア媒体への推薦、補助金等申請支援やビジネスコンテストの応募支援を行います。

(元年度実績：TV・ラジオ・新聞掲載 15 名、補助金採択 4 名、百貨店出展 4 名 13 回)

<参考> F-SUS 版アクセラレータープログラム体系図



リニューアルオープンに伴い新たな会員募集中

お問合せ先

(公財) 横浜企業経営支援財団 経営支援部長 川北 彰子 TEL 045-225-3714